

## 変化を楽しみ、さらにロータリーの価値を高めよう！

2月の月間  
平和構築と紛争予防月間

本日の例会プログラム 第2222回例会 令和7年2月10日

 ・新会員卓話 吹毛井 瞳 会員  
 内田 勇人 会員

出席委員会報告

島田博良委員長

## ●出席状況

日 状 況	
会員数	59名
本日出席者数	38名
本日欠席者数	21名
出席率	64.41%

前々回修正出席状況	
メイクアップ数	1名
修正出席率	63.16%
メイクアップされた方(敬称略)	渡邊友樹

ニコニコ BOX	0件 累計	0円 53,000円
-------------	----------	---------------

募金箱	5,870円 累計
	113,022円

## 会長挨拶

大迫雅浩会長



皆さん、こんにちは。早いもので50周年まで2カ月を切りました！先週は実行委員会がありまして、概ね内容も固まりつつあります。一応、1月27日で申し込み締め切りをいたしました。現在の所約100名の参加、まだ返事未達の所もございますので、もう少し増える予定です。

宮崎南ロータリークラブ、創立50周年事業は今年度の目玉事業となります。もちろん全体事業ですので全員参加となります。皆さんも、実行委員会の各委員会に配属となっています。今月までは通常通りの例会となりますが、3月については例会を活用して、各委員会の進捗の共有などの時間に充て、自分事と捉えていただき、クラブ全体で盛り上がっていきたく考えています。

先週末は大阪に出張でした。空き時間に難波、道頓堀近隣にいきましたが、平日にも拘わらずもの凄い人ばかりでした。その殆どが、アジア系、特に韓国人が多かった。周囲の会話が韓国語と中国語しか聞こえず、まるで外国の繁華街にいるようでした。大阪観光局が先月末に発表した最新情報によると、昨年度2024年に大阪府を訪れたインバウンド（訪日外国人）数の推計を1463万9000人と発表した。23年比（994万人）でさらに47%増えたそうです。新型コロナウイルス禍前の19年（約1231万人）よりも19%上回り、過去最高を更新したとのことでした。国・地域別では東アジアからの来訪が全体の6割以上を占めていたようで、ちなみに19年に比べて韓国が64%増の264万3000人、台湾は29%増の164万4000人。中国が382万6000人。

円安の影響もかなりあり、20～30年前とは逆転現象というか「日本は物価も安く、安価で安全に行ける国」ということでしょうか。

特に大阪は、ユニバーサルスタジオがあったり、京都、奈良、神戸も近く、滋賀や金沢といった観光地にも大変アクセスが良いのが魅力なのかも知れません。何より「食い倒れの街」。お寿司にしてもそうですが、なんでも安くて美味しいものが沢山ある人気の場所ということもあると思います。宮崎をふくめ、地方都市よりもとにかく安い!!のは間違いありません。

2025年4月13日(日)～10月13日(月)184日間、大阪の夢洲(ゆめしま)で開催される大阪・関西万博も控えておりますので、今後益々というかパンクするくらいに人が増えるでしょうね!!

大阪府が、外国人観光客を対象にした全国初の「徴収金」構想を打ち出し、その検討を本格化させていますが、コロナ禍を経て海外からの観光需要は急回復していて、府は1人100～300円程度を徴収し、オーバーツーリズム(観光公害)対策の財源に充てたい考えだそうです。

しかし、外国人を平等に扱うよう求める条約に抵触する恐れがあるなど、実現には多くの課題があるみたいです。吉村知事は「地域住民との共存共栄を図るため、外国人観光客に一定の負担をお願いしたい。大阪や将来の日本にとって必要なことだ」とのことですが、日本人はただ生活しているだけで多くの社会保障費と様々な税金を納めていますので、それくらいは良いのかなあと個人的には感じています。徴収金の金額について、仮

に100円にした場合、23年の実績で単純計算すると、約9億8000万円の収入となるそうです。

ロータリークラブも国際組織です。中央の方では外国人ロータリアンもいるようですし、先日のチェンマイでは多国籍のメンバーがいて聞いています。

宮崎にいるとなかなかそれを実体験で感じることもなかなかありませんが、コロナ前までは時折数名のメンバーが国際大会に行かれていました。コロナ以降はそんな気風もありませんが、いつの日か、世界大会にもぜひ行ってみたいものだなあと感じます。その時は、是非、皆さん一緒にいきましょう!!

さあ 今日、新しい週のはじまりです!

上機嫌で!! 楽しく1週間を過ごしましょう!!!

## 幹事報告

大浦秀幸幹事



本日の幹事報告は1点です。  
国際ロータリー為替レートは1ドル154円です。

## 親睦委員会

笹栗 康委員長



3月1日開催のゴルフコンペの締め切りが来週10日となっております。出欠の返事がまだの方は私でも事務職でもご連絡ください。

## ●結婚月

安川 潔会員、戸高勝利会員、森 英典会員  
笹栗 康会員、黒田福太郎会員、増田拓朗会員



## ●誕生月

中原捷博会員、大浦秀幸会員、中川英治会員  
黒田福太郎会員、高坂英文会員



## ●米山奨学金授与式

ロセリン イアオ メイ チンさん



## ガバナー補佐より報告

### 「D・E・I」について

戸高勝利ガバナー補佐



【ロータリーでは】

私たちは、持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合って行動する世界というビジョンの実現には、多様性があり、公平で、インクルーシブ（包摂的）な文化を培うことが不可欠であると理解しています。

私たちは多様性を重んじ、すべての背景、年齢、民族、人種、肌の色、障害、学習スタイル、宗教、信条、社会経済的立場、文化、婚姻状況、使用言語、性別、性的指向、ジェンダー自認だけでなく、異なるアイデア、考え、価値観、信念を持つ人びとによる貢献を大切にします。

すべての人が成功のためのリソース、機会、ネットワーク、支援への必要なアクセスを得られるよう、地域社会でのパートナーシップも含め、ロータリーのあらゆる側面で公平さを促進していくことに私たちは全力を注ぎます。

私たちは、すべての人が目に見える、または目に見えない本質的に独自の資質を備えていると信じています。また、自分が大切にされているとすべての人が感じ、帰属意識を持てるようなインクルーシブな文化を築くことに尽力します。

高潔性というロータリーの価値観に従い、DEI（多様性、公平さ、インクルージョン）にいたる旅路において組織として自分たちがどこにいるのかを正直かつ透明性をもって見据えるとともに、これからも学び、向上し続けていくことに全力を尽くします。

【アメリカの動き】

すべての人が公正に活躍する機会が与えられる環境作りを目指し、日本でもDEI推進の看板を掲げる企業が急速に増えています。しかしなが

ら先行した米国では多数派に対する「逆差別」との反動も生み、DEI推進に規制をかける動きが広がっています。例えば、世界大手のファーストフード店では、2025年までに世界で管理職に占める女性比率を45%、人種的・性的少数者の比率を30%に引き上げることなどを掲げていましたが、数値目標を取りやめるなどの動きが出ています。

このように「DEI」の背景には、グローバル化の進展や働き方の多様性など、社会構造の変化があるように思えます。

## 会員卓話

杉本英一会員



今回卓話のお話をいただいて、過去の卓話の原稿を読み返してみましたが、新入会員卓話をしたのが5年以上前で、例会にご出席の皆さんの顔ぶれも当時から大分変わりましたので、今回は改めて自己紹介をさせていただこうと思います。

改めまして、杉本英一と申します。宜しくお願ひ致します。昭和52年9月生まれで47歳になります。妻と8歳の男の子と家族3人希望ヶ丘で生活しています。

趣味はゴルフ、ゲーム、プロレス観戦（鑑賞）を楽しんでいます。プロレスに関しては、中学生の頃から見てまして、新日本プロレスについては「闘魂三銃士」蝶野・橋本・武藤の頃から、全日本プロレスを「超世代軍」三沢・川田の頃から見ています。当時は深夜のテレビで見ていましたが、今は月額料金を払ってスマホで視聴しています。今回の卓話も趣味の話から「アントニオ猪木」について話そうと思ったのですが、とても卓話の枠に収まりきらなそうだったので、また機会をいただけたら、次回チャレンジしたいと思います。

小学校から高校まで希望ヶ丘で生活し、出身学校は、本郷小・本郷中・宮崎南高校になります。大学から県外に出まして、平成19年4月に熊本で司法書士登録をしまして、早いもので18年、この仕事をしています。20年この仕事を続ければ中堅どころと認識していますので、若手だと思っておりましたが、そろそろ中堅どころに

足を踏み入れたところとなります。

平成21年6月に宮崎市別府町で司法書士事務所を開業し現在に至ります。

私が現在属している司法書士の業務は、登記業務、簡裁代理業務、裁判所提出書類作成、成年後見業務など、多岐に渡りますが、その中で、私は登記業務を中心に業務を行っています。

司法書士の仕事、生態については、皆様にとって馴染みが薄いと思いますので、先週の金曜日の私の一日の様子をご紹介します。

先週の金曜日は月末に当たりましたので、少し忙しかつたのですが、7時30分に事務所に出社して、その日に使う書類を作成し、8時30分からその日申請する物件の登記簿を閲覧して、まず9時30分に銀行に書類のお預りで出ていきました。その足で10時から土地決済のある銀行にうかがって、売主さん・買主さんの書類をそろえます。11時前には事務所にもどり、先程の土地決済の登記を申請し、また新築アパートの登記2件について、実行が終わりましたとの連絡がありましたので、これらの登記を申請しました。

13時から油津で別の取引がありましたので、12時前には事務所を出発し、1時からの決済を整えて、15時前には事務所に戻り、この登記を申請して、16時に銀行の書類を受け取りに行き、それからその日申請した登記の書類をまとめて、法務局に提出、郵送してその日の仕事が終わりました。

また、この日は18時30分から50周年のゴルフ部会がありましたので、こちらに参加し、紆余曲折ありまして、家に帰りついたのは日付がかわって2時前でした。

こんな感じでバタバタしながら、毎日司法書士業務を行っています。

ロータリーに入会して、早いもので丸6年を迎えようとしています。

コロナが明けて、この2年ほどでようやく毎週の例会が自分の中で当たり前となったような気がします。ですが、まだまだロータリーについては勉強不足ですので、まずは、来月の青少年サッカー大会、50周年式典に集中し、それからロータリーについて少しずつ学んでいきたいと思っていますので、今後ともよろしくお願ひします。





ロータリーの目指すところとして人格の向上があります。「人間の魅力的存在とは何か？」と問われたとき、どのように答えたらよいでしょうか。難しい質問です。

では「魅力ある人間とはどんな人か？」と質問されたらどうでしょうか。

「人が死んだ後に残るものは、集めたものではなく、与えたものである」と言った思想家がいました。魅力は魅力あるその人自身から生まれるのではなく、魅力と感じた人から生まれるからでしょう。人に与えることで、与えられた人から魅力は生まれるのだと思います。たとえ小さなプレゼントであっても、真心のこもったプレゼントは、その物の魅力というより、物としてではなくプレゼントをした人の心に感動して魅力は生まれるのだと思われま

す。実際のところ、物質的にも精神的にも、人が欲しいと願っていることをたくさん与える人ほど魅力的存在と言えるでしょう。小林正観氏の「魅力的な人々の共通項」という著書の中に「人は喜ばれる存在になるために生まれてくる」「魅力的な人になるということは、人に喜びを与える人になるということ」と言っています。

ロータリーは「魅力創り」の人間を育成するために存在しているのかもしれませんが。ロータリーの奉仕すなわちサービスも、お金やモノでないものに変貌させる魔法のような大切な価値を生み出す力となっていると考えられます。奉仕された者は、奉仕を受けた「モノ」以上の価値すなわち「喜び」を受け取り、奉仕する者には、奉仕した「モノ」から受け取り人の価値の転換によって、価値が逆向きに与えられる「喜び」を受け取ることで

しょう。小林氏の言う通り、「魅力的な人になるということは、人に喜びを与える人（存在）になる」ということなの

と思われま

す。活のエネルギーの元になるのは、「やりがい」「楽しさ」「自分らしさ」が発揮されることだと思えます。誰にとっても「やりがい」「楽しさ」「自分らしさ」がもたらされる人生は何と素晴らしいこと

でしょう。その「やりがい」は「感謝」によってもたらされ「楽しさ」は「笑顔」によって、また「自分らしさ」の発揮は「称賛」によってもたらされると考えて良いと思

います。「感謝」も「笑顔」も「称賛」も人に「喜び」を与える根本と言えます。これらは相手を思う心から生まれるものです。「ありがとう」と言われると、うれしくなりやりがいを感じます。「笑顔」を向けられると、うれしくなり元気が湧いてきます。「褒められる」とうれしくなりやる気が出てきます。

こういった簡単なことによる優しさの奉仕が（実は難しいのですが）、人に喜びを与えることになり、魅力ある人間へと成長する基になるの

かもしれません。「魅力」という字は「鬼」と「未」と「力」が繋がった幹事です。「魅力」とは、人の心を引き付ける不思議な力、という意味ですが、漢字のもたらす意味から考えると、前期の小林氏は「鬼が未だに力を使わない、つまり、力の強い人がその力を行使しない」というふう

に読めると言っています。すなわち「優しさ」ということ

でしょう。人間の本来の魅力はその「優しさ」から来るの

## ● 宮崎南ロータリークラブ ●

事務局 〒880-0806 宮崎市広島1丁目3-3 秀豊ビル4階  
TEL. 0985-22-6767 FAX. 0985-22-9170  
HP : <http://mm-rc.sakura.ne.jp/> e-mail : [m.m-rc@alto.ocn.ne.jp](mailto:m.m-rc@alto.ocn.ne.jp)

例会場 宮崎観光ホテル(毎週月曜日 12:30~13:30 開催)  
〒880-8512 宮崎市松山1-1-1  
TEL. 0985-27-1212